



横須賀学院同窓会 会報

学院樹とともに 親子3世代



佐々木昌子さん	小中高11期	学院旧友との旅行が楽しみ。
三富 友美さん	小中高41期	学院級友と家族ぐるみの交際。
三富 蒼空さん	小学2年生	BMX (競技用自転車) に夢中。



20代

吉田明生さん
高61期 (21歳)

6月30日、東京国際フォーラムで「第15回MOS/ACA世界学生大会2017」の日本代表発表会が行われた。パソコンの事務処理ソフトの技能を身につけ、国際的に活躍できる人材育成を目的とする同大会に全国から延べ4万9千人の学生から応募があった。吉田明生(めい)さんは、大学生・短大生対象のパワーポイント部門で上位20人に選ばれ、さらに日本代表手前のファイナリストに選ばれる快挙を成し遂げた。大学3年生だった昨年、ゼミの資料づくりや就職活動に役立てようと近くにあるパソコン教室に通い始めた。これまで培ってきた努力と集中力を発揮し、成果が出た。

子どものころから音楽教室に通った。学院の高校入学で迷わず吹奏学部に入った。パートは、楽曲を盛り上げる打

楽器のパーカッションを担当した。2歳からの竹馬の友も同部員で互いに励まし合った。高校1年のとき、アンサンブル大会地区予選のパーカッション部門で創部以来初の県大会に出場した。「チームの意識が高く皆が一丸となっていた」と振り返る。

吹奏楽部で身につけた3つのことがある。「努力すること」、「感謝すること」、「相手の身になって考えること」。毎回ミーティングで全員が唱えるという。先輩や後輩を問わずやさしい。「学院の校風でしょうか、私の時もそうでした。先生方も温かくやさしい」と母の深行(みゆき)さん(高31期・旧姓北村)が言う。

大学の授業でセルビアのイベントを企画した。パワーポイントを駆使したプレゼンで評価してもらい、多くの方々の協力・協賛を得た。「あらゆる世代の方々に参加して頂くことができ大成功でした。将来は、世界に視野を広めて社会に役立つ人になりたい」と抱負を語った。



30代

川畑健さん
高46期 (36歳)

「古い2号館を挟む大きなA・Bグラウンドと校門を入った左側の小さなCグラウンドがあり、よくサッカーの練習で走り回っていました」川畑健さんが高校在学中の平成10年(1998年)ごろの学院の様子です。学友たちと学業やサッカーを競い充実した学院生活だったという。動物病院で働くという目標に向かって、北里大学の獣医学部に進んだ。その後、東京大学内科・外科研修医を経て、米国サンディエゴで学会や病院の研修を体験した。

横須賀市岩戸にある父の充さん(小中高17期)が院長の川畑動物病院は、犬猫を中心にウサギやハムスター、小鳥など小動物の一般診療と検査、外科手術さらに輸血サービスを行う。入院には、ICU(集中治療室)を完備、ホテル、トリミング、シャンプー、薬浴など羨ましい設備

がある。高度な治療に応えるため、CTスキャンも設置した。また、病院の仕事を知ってもらうため、市内の学校と提携して医院の見学や職業体験を行っている。

犬猫の病気は、皮膚病やがんが一般的だが生活環境から内臓疾患や精神的ストレスもある。自身も犬を飼っている川畑さんは、治療とともに病気を日ごろから未然に防ぐことが大切と語る。川畑さんは、通常20人程の医療スタッフと治療に当たるほか、週に一度、日本大学で外科研修医として最新医学を学んでいる。また、渡米の経験を活かし災害に派遣する国際救助犬連盟の認定試験に救助犬訓練士の通訳と訓練犬のサポートに参加するなど幅広く活躍している。

学院の年輪 同窓生インタビュー



40代

相澤謙一郎さん
小中高42期 (41歳)

入学した1980年代は三笠公園が整備される前でした。学院の前の水路もなく、植木が並んでいた記憶があります。校内で当時から残っている校舎は1号館と2号館だけです。小学生の時は校内のプールで授業も行っていました。懐かしい思い出です。中学、高校はハンドボールに熱中しており、ほとんどグラウンドでの記憶しかありません。ハンドボールで鍛えた体力と精神力が

今の支えになっています。

小学校や高校まで学院に通い、明治学院に進学しました。大学卒業後、フリーペーパーを発行する「ぱど」に入社し、横須賀三浦版の創刊を担当しました。その後、3年間中国に駐在、帰国後、2社のベンチャー企業で働きました。2013年にスマホアプリ開発会社「タイムカプセル」を創業し、横浜F・マリノスさんや、楽天イーグルスさん、ヤマハ発動機さんのアプリを開発しています。自社の経営と並行して、生まれ育った横須賀をITで活性化させるためヨコスカバレー構想を立ち上げ、横須賀活性化に全力で取り組んでいます。



50代

諸鍛冶裕太さん
高31期 (52歳)

学院近くには「ドブ板通り」や「映画館」など、大人の雰囲気がある場所へ良く通いました。

そんな「映画好き」が「芸能界」へ足を踏み入れるとは微塵も思いませんでしたが「アクションコーディネーター」なんて職に就くとは……。

俳優・千葉真一氏、真田広之氏が所属していた当時の名称「JAPAN ACTION CLUB」現名「(株)APAN ACTION ENTERPRISE」の門を叩いたのは16歳でした。しかし2次審査で落選、悔しい思いをしました。そこで一念発起したこの「1年間」が大きかった。自分の部活のバスケの顧問の浦田先生へお話して「色々な身体能力を上げたいので他の部活への参加を許可して欲しい」と無茶を申し入れました。難色を示されるかと思いきや「他の部活が受け入れてくれるなら良い、迷惑はかけるな……」と良回答でし

た。そして同学年の「体操部」「バドミントン部」の同級生と顧問の深沢先生へ直談判し「正式な練習時間以外」なら……という条件で場所と時間を提供していただきました。体操部でアクロバット、バドミントン部で瞬発力、昼休みは筋トレ……と高校2年の時の記憶はそれしかありません。



そして3年生の時に再チャレンジし、「合格」し、高校3年生の1年間は学生生活と養成所の「二足の草鞋」でした。理解ある部活の顧問の方々のお陰で今の人生のスタートをきる事が出来ました。

あれから33年、紆余曲折有りましたが現在は映画・TV・CM・PV・舞台などのアクションコーディネーターで色々な現場に携っています。フリーランスなので毎日が勝負、安定では無いですが緊張感と達成感は毎日感じています。

(取材協力 鈴木敬二さん・高31期)



60代

長谷川和弘、和代夫妻
高17期 (65歳)

ここは伊豆高原。一碧湖近くの林の中にペンション・食彩の宿「花べるじゅ」がある。笑顔で迎えてくれたのは、オーナーの長谷川和弘さん(65歳)と和代さん(65歳)夫妻。学生時代の和弘さんは、古い体育館で1年生のころバスケットで汗を流したこと、和代さんは、テニスコート脇の青雲や教職員の宿舎が思い出にあるという。

なれそめは、20歳のころの同窓会。田尻晴芳さん(高17期)の紹介で交際が始まったとのこと。当時美容師だった二人は、長女と長男が成長するまで横浜、北久里浜で美容院を経営や飲食業でのパートなどをした。人生の転

機は50歳の時だった。自然に囲まれた生活に憧れる和弘さんと料理が何より好きな和代さんは、第二の人生を伊豆高原でペンションを始める決心をした。

以来15年、露天風呂の付いたゆったり二間続きの部屋と評判の創作料理が自慢の宿として、ネットの口コミ情報も上々。廊下には、和弘さんの作った額縁に和代さんの描いた絵がかけられている。これからは、創作ランチ、素泊まりをメインにとの計画もある。長谷川夫妻の温かなおもてなしに、気軽に立ち寄れる新たな場所が加わった。



70代

堀田明さん
中高5期 (77歳)

学院初代院長の武部啓先生の恵美子夫人は、先日105歳で死去した聖路加病院の名誉院長の日野原重明さんのお姉さんだった。98歳で亡くなったと

聞いている。ものすごい美声の持ち主で、当時中学生だった我々の聖歌隊と共にソロを歌いプロの歌手にどうしてならないのか疑問になるほど高音の良さを感じたものである。私的なことであるが「銀シャリ」の文化に対して西洋式の食文化を味あわせていただいたこと等、昨日のこの様に思う。一方、武部院長からは卒業証書授与式のまさにその時、「北海道行きの宿屋は決まりましたか？」と聞かれ、「いいえ」と申し上げたら、「式後院長室に来なさい」と言われ札幌のYMCAの紹介状をいただき、一晩お世話になったことを思い出す。式後ある先生に連れられ甘味所に行き

ビールを初めて飲んだこと、家に帰ったら式に出席していた母が「良かったね」と言ってくれたことが印象に残り、その後9年間農業の勉強をし、田浦教会より八甲田伝道所へ転籍し、農村伝道を始める布石であったと信じている。翌年から始まった野平先生とキリスト教青年会とのワークキャンプは、半世紀を過ぎ未だに続いている。ちなみに武部院長は学院をお辞めになり、釧路短大の学長、亜細亜大学の学長を歴任し、3人のお子様の長男は、上大岡で獣医を開業し、「生涯現役でやる」と言っていたので90歳位までは保障出来ると思っている。青山学院横須賀分校の影を多少引きずっていたころの学院初期のお話で、多くの人々に支えられ現在あることに感謝しつつ終わります。



学院文化祭～楠木祭～

9月30日(土)

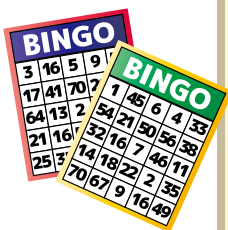
9時～15時(荒天時は、翌10月1日)

同窓会室は、本館2階です

- ・同窓生作品展 はがき絵、陶芸、手芸品、野平先生の絵画などの展示。
- ・卒業アルバム(小中高)の展示 手に取ってご覧いただけます。
- ・冊子「同窓会のあゆみ」(38頁)を差し上げます。
- ・喫茶コーナー 先生方や同窓生、ご家族など皆さんでくつろいだけいただけます。
- ・ビンゴ大会 詳細は、下記をご覧ください。



1枚500円(参加賞でも約600円相当の品)午前・午後各100枚を校内で販売。収益金は、全額学院に寄付します。同大会は、午前の部・11時30分、午後の部・13時にスタートします。



- 1等** ホテルランチ(ペアチケット・10,000円相当) 1本
- 2等** 海鮮詰合せ (5,000円相当) 2本
- 3等** 海鮮詰合せ (3,000円相当) 4本
- 参加賞** シウマイ (約600円相当) 93本



その枝ラーメン

キリスト教青年会OB会「その枝会」は、ラーメンの収益金を夏のワークキャンプや青年会現役の活動支援に役立てています。



その枝ラ
今年もやります。伝統の味。300円の低価格。400杯の限定数。早い者勝ち



学院 耳よりデータ

目指せ！2020東京オリンピック 空手

森優太さん(高60期・日本体育大学コーチ)

空手1プレミアリーグ沖縄2016の75キ口級で優勝、今年1月のパリ大会で3位と国際大会でも着実に実力を発揮。5月の東アジアシニアのマカオ大会では、75キ口級で優勝。団体組手の決勝では、中華台北の大柄なエースを見事に破り、優勝に大きく貢献した。



2017年 大学入試実績 (既卒者を含む)

国公立大学

東京学芸大学	1
東京農工大学	1
東京海洋大学	1
横浜国立大学	4
山梨大学	2
長崎大学	1
首都大学東京	1
横浜市立大学	3
県立保健福祉大学	2
国際教養大学	2
前橋工科大学	2
都留文科大学	1
長岡造形大学	1
長崎県立大学	1
大学計	23
短大	2
合計	25

私立大学

青山学院大学	27
学習院大学	6
慶応義塾大学	3
上智大学	3
中央大学	9
東京理科大学	19
日本大学	33
法政大学	32
明治大学	32
明治学院大学	25
立教大学	16
早稲田大学	2
横浜薬科大学	4
関西学院大学	4
同志社大学	3
立命館大学	10
その他の大学	439
短大	17
合計	684

同窓会 ホームページ

同窓会のホームページは、同窓会会報と連動しています。恩師近況の続きは、同窓会ホームページでご覧ください。今後の予定やお知らせも随時更新しますので、ときどきチェックしてください。



「横須賀学院同窓会」で 検索

広報委員会からのお知らせ

会報や同窓会ホームページで紹介する情報を募集中です。学院の今昔話や同窓生のこと、先生方のことなどジャンルは問いません。同窓生に耳よりな情報をお知らせください。

同窓会事務局 ☎ 046-822-3218
FAX 046-826-1443



第55回公演 横須賀学院クリスマス音楽会

Messiah 12月18日(月)
会場：よこすか芸術劇場

◎詳細は、学院ホームページでお知らせします。



ごあいさつ



同窓会会長
沼田 芳明

初秋の候となりましたが、同窓生の皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。さて、2020年は皆様ご承知のとおり東京オリンピック開催の年ですが、我が母校においても創立70周年の大事な節目の年となります。学院では創立60周年の時に建築されたチャペル棟にパイプオルガン奉献を切望されております。同窓会もこの事業を是非成功させたく会員皆様のご協力を切にお願い致します。



横須賀学院 院長
井莉 堯子

装いも新たに発行されたこの会報を手掛かりにして、すでに3万名を超える卒業生の皆様との絆をより一層強く紡ぐことが出来ればと心から願っています。

2017年度は約600名の新入生を迎えて、総勢1,840名の児童生徒が学業にスポーツに各自の賜物を生かして日々研鑽、努力を重ねて励んでいます。この姿は、まさに学院の希望、喜びです。

人 事

・退職の教職員等 (2017年3月31日付)



早川 修 先生
(中高・国語)



長谷川博美 先生
(中高・保健体育)



大竹 弘 先生
(小学校・全科・中高・数学)



小嶋 弘光 先生
(中高・英語)



高橋 竹治 先生
(中高・保健体育)



古原 創太 先生
(中高・社会)



阿部 義也 先生
(中高・英語)



江頭 倫郎 先生
(小学校・英語)

パイプオルガン 奉献募金のお願い

募金委員会は、学院の創立70周年記念として、パイプオルガンを奉献するため、目標7千万円の寄付金を募集しています。

1口1万円から。個人5万円以上、法人10万円以上は、パイプオルガンに設置する銘板にお名前が掲載されます。同窓会の皆さまのご協力をお願いいたします。同封の振込用紙をご利用ください。



恩師近況

先生の近況は学院同窓会ホームページをご覧ください。



タッド・ブーストラ 先生 (58歳)
川口 夏子 先生 (60歳) 夫妻
在職期間：昭和56年(1981年)4月(川口)
9月(タッド)～1984年3月
担当科目：英語(高校・タッド)、
国語(高校・川口)
クラブ顧問：青年会、華道部



片山 崇 先生 (66歳)
在職期間：昭和50年(1975年)4月
～平成26年(2014年)3月
担当科目：社会(高校)
クラブ顧問：サッカー部・卓球部・新聞委員会・料理同好会・剣道部・吹奏楽部・野球部

かがやく 学院生

今年度のしらゆり賞授与

「しらゆり賞」は、顕著な成績をあげたクラブや日ごろから地道な活動をしながら実績を収めたクラブ等に贈られます。選考の結果、今年度は、次の団体が選ばれました。

中学 ソフトテニス部

部長 男子： **三ツ木 武** さん (中学3年)
女子： **棚橋 舞奈** さん (中学3年)



ソフトテニス部は、平日のコート練習では、球数を打つ練習（フォームの確認、サービス、ボレー練習等）、コート外練習では、ランニング、フットワーク練習、体幹トレーニング、前衛練習、ショート乱打など、狭いスペースでも可能な練習をしています。土、日の半日練習では、平日のコート練習の内容に加え試合形式の応用練習をしています。昨年8月に行われた県私立中学校ソフトテニス大会では、優勝することが出来ました。今後は、メンタル面での強化を図りながら結果を残せるよう頑張ります。

学院旗

今年3月1日、同窓会から母校に新しい学院旗を寄贈しました。卒業式や入学式、学院のさまざまな行事で披露されます。

同窓会寄贈 学院旗



野球部

部長： **東野 力斗** さん (高校3年)



限られた練習環境の中、グラウンドが使用できる日は、実戦練習、それ以外は自主・チーム課題練習に取り組んでいます。毎週末は、他校で年間を通して練習試合を行い、公式戦の準備をしています。印象に残っていることは、第99回全国高校野球選手権神奈川大会の3回戦、三浦学苑（第3シード校）に3-2で惜敗したことです。今後は、“歴代最高戦績（ベスト16）への挑戦”を不変の目標（スローガン）に新チームも頑張っていきたいと思っています。

中学・高校 吹奏楽部

部長： **安藤 柚葉** さん (高校2年)



吹奏楽部は、吹奏楽のほか合唱やマーチング練習も取り組んでいます。

第18回県南吹奏楽コンクール（高等学校A部門）で金賞、2年連続で神奈川県吹奏楽コンクールへの推薦を得ました。昨年の実績（県大会銀賞）が、逆に大きなプレッシャーとなりました。そこで部全体で笑顔と和やかさを大切に続けたことが、結果として良かったと思います。

いつか関東大会に出場して、全国的に有名な千葉の習志野高校や柏高校などと同じステージで演奏したいです。

同窓会ホームページを ご覧ください

「横須賀学院同窓会」で検索できます。

同窓会IT委員会では、同窓会の行事や懐かしい学院を写真で紹介しています。ぜひご覧ください。タイムリーに同窓生にお役に立てて頂けるように「同期会やクラス会」「サークルへの参加募集」「同窓生の活躍情報」などさまざまな情報をお寄せ下さい。IT委員会活動に少しでもお手伝い頂ける方も下記へご連絡ください。



IT委員長 鈴木治彦
☎ 090-2169-8042
FAX 046-822-1517

同窓会終身会費納入のお願い

— 母校の発展と相互の絆のために —

すでに多くの皆様のご協力をいただいております。下記の皆様で未納の方はよろしく願いいたします。

- ◎昭和58年度（59年3月）卒業生及びそれ以前に卒業された方。高校1期～31期
中学校1期～32期 小学校1期～34期
- ◎金額 終身会費として、一人1万円（2千円ずつ5回の分割支払い可）
- ◎同封の振込用紙をご利用ください。

同期会開催の幹事さんへ

同窓会では、各期同窓会の開催にかかった通信費の援助を行っています。詳しくは、学院事務局までお問い合わせください。

住所を変更された方へ

同窓会々報などを郵送するため、住所を変更された方は学院事務局まで電話かファックスでお知らせください。

訃報

永眠者のご報告
神のみもとでのご平安をお祈りいたします。（敬称略）

桜井 彰（高1期）
依田 博史（高1期）
中山 貞男（高3、中1期）
斎藤 雅博（高7、中5、小4期）
腰塚 恵一（高10、中8、小7期）
藤崎佳世子（旧姓新倉、高13期）
阿部 忠雄 旧教職員



編集後記

横須賀学院は、数年で創立70周年を迎えます。親子3代で学院育ちのご家族が何組もいます。今回の会報には、各世代の方々に登場いただきました。創立時に植樹された学院樹のクスノキは、しっかりと大地に根を張り、のびやかな枝にたくさんの青葉を蓄えています。傍らには、「敬神・愛人」の碑。あなたの街に学院育ちの輪が広がっています。①

発行者 横須賀学院同窓会
会長 沼田 芳明
住所 ☎238-8511
横須賀市稲岡町82（横須賀学院内）
電話 046（822）3218（代表）
FAX 046（826）1443
発行日 平成29年（2017年）9月20日
編集者 広報委員長 桐ヶ谷良之
印刷 文明堂印刷(株) 横須賀市東浦賀1-3-12